

<p>発言の会議</p>	<p>平成 20年 3月 3日 本会議</p>
<p>発言の種類</p>	<p>質疑、一般質問、緊急質問、討論、その他</p>
<p>答弁を求める者</p>	<p>市長</p>
<p>件名及び 発言の要旨</p>	<p>1 財政問題について</p> <p>(1) 事実上の財政非常事態宣言と解釈できる施政方針における「このままでは予算を組むことが出来ない事態になることは明白」との記述について</p> <p>(2) 財政危機打開のために市長のとする具体的な施策について</p> <p>ア 基地施設の存在による逸失利益との観点から国に対し財政措置を積極的に求めることについて</p> <p>イ 滞納税の一般債権化による債権回収機関への委託の可能性や是非について</p> <p>ウ 財政危機を打開するために市と市民が互いに痛みを共有する必要性について</p> <p>エ 市所有の遊休資産の積極的な売却の推進及び市施設建設のテナント化への方針転換について</p> <p>2 原子力空母の配備関連事項について</p> <p>(1) 基地内電力供給プラントの完成遅延の際における米軍対応の確認の必要性について</p> <p>(2) 米国「ノースロップ・グラマン社」の基地内における作業内容及び日本人基地従業員の作業内容の確認について</p>

件名及び  
発言の要旨

3 安全保障と市民の安全について

(1) 米軍人の犯罪防止について

ア 基地内米軍人に対する教育プログラムの最新状況について

イ 日本に上陸する前の本国段階での事前教育実施の有無について

ウ 市長が米国国防省を訪問し、米兵に対する教育外交を展開することについて

(2) ペトリオットPAC3の武山分屯基地への配備に対する市民への事前説明の必要性について

(3) 災害時の基幹救難道路としての国道357号の夏島以南の延伸と米軍基地内への出入り口の設置について

4 横須賀海軍工廠や海軍航空技術廠などに関する艦船・航空機など歴史産業遺産の資料収集と展示について

5 グローバル企業の誘致及びY-HEART計画の見直しによる本市経済の活性化について

(1) 横須賀との縁ができた「ノースロップ・グラマン社」などのグローバル企業の誘致に向けたトップセールスの展開について

(2) Y-HEART計画の現状及び計画再考の必要性について

6 未来を担う思いやりのある横須賀人の育成方法について